



在日本大韓民国民団 機関紙  
民団新聞社 発行人 金利中  
発行所: 〒106-8585 東京都港区南麻布1-7-32  
TEL 03(3454)6375 FAX 03(5419)7555  
郵便振替口座 00160-6-52652  
ソウル事務所: 〒04538 ソウル特別市中区明洞3ビル6  
開洋ビル16階1603号  
TEL 02(734)1164 FAX 02(734)1185

在日本大韓民国民団 編領  
大韓民国民団 国是具現을 期한다.  
在日同胞의 人權擁護를 期한다.  
在日同胞의 經濟發展을 期한다.  
在日同胞의 文化發展을 期한다.  
在日本地域社会의 發展을 期한다.  
世界平和와 國際親善을 期한다.

購読および広告掲載の申込み・お問い合わせ  
TEL 03(3454)6375 FAX 03(5419)7555  
公式サイト・スマホでも民団新聞が閲覧できます



民団LINE公式アカウント

今すぐ登録を!!

LINE友だち検索で @355mdiy

- ・民団中央本部から迅速なメッセージ発信
- ・民団関連事業の参加募集および情報案内
- ・在外選挙や韓日政府からの緊急案件告知
- ・同胞対象奨学金、在外同胞行事などのご案内
- ・地震などの災害時に関心対象者募集案内

# 国交正常化60周年を祝う

## 韓日両大使館が記念式典

### 新時代への里程標に

ソウル 東京

韓日国交正常化60周年を記念してソウルと東京のそれぞれの大統領が主催し、記念式典が開かれた。16日にソウル市内で開催された駐韓日本大使館主催の記念式典には、李在明大統領がビデオメッセージを伝えた。19日に東京都内で開催された駐日韓国大使館主催の記念式典には、金利中民団中央本部団長が民団関係者をはじめ、石破茂首相、菅義偉日韓議員連盟会長（元首相）、岸田文雄前首相、林芳正官房長官、岩屋毅外相、中谷防衛相、加藤勝信財務相、阿部俊子文部科学相など議員連盟員が出席した。

ソウル式典で李大統領は「石破茂首相との電話式典で、新しい時代が求められる未来志向の韓日関係を構築していくと話した。信頼と友情を築いていくことを期待する」と述べた。「このような交流は韓日関係の新しい時代を開く里程標になると信じている。両手を携えてより良い未来に向かって共に進んでいきたい」とメッセージを寄せた。

東京式典で朴槿恵大使は「1965年の国交正常化以後の60年間、両国関係は劇的な変化に見舞われた。紆余曲折があったが、修正・補完しながら深化・発展を続けた。成



東京での記念式典で60周年を祝う参加者



約120人が参加した中北地協の婦人会全国研修

## 「シャトル外交」を再開

### 韓日両首脳 初会議で再確認

主要7カ国首脳会議（G7サミット）に出席するためカナダを訪問している李明大統領は17日午後（現地時間）、石破茂首相と就任後初めての首脳会談を行った。核ミサイル問題をめぐる地域の様々な地政学的なリスクに対応するため、韓米日の協力を維持発展させ、韓日間の協力を強化することによって、大統領と首相が明らかにした。両首脳は、急変する国際情勢の中、地域内の平和と安定を維持し、

国益を最大化する方策について話し、引き続き両国がより緊密に連携していくことを確認した。また、首脳同士が相互に往々来る「シャトル外交」再開に対する意思を再確認し、当局間の協議を進展させていくこととした。近年の両国関係が好転し、両国間の国民交流や経済面での交流が活発に行われていることを踏まえ、国交正常化60周年を機に、より強固で成熟した韓日関係の基盤をつくることでも一致した。

## 公館寄贈者の懸板式

### 大阪総領事館 愛国心に感謝

「大阪」駐大阪韓国総領事館（陳昌洙総領事）は20日、韓日国交正常化60周年を記念した「公館」寄贈者感謝行事・懸板式を同領事館5階ホールで開催し、寄贈者（8人）の遺族ほか、大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山、民団、婦人会ら100余人が参加した。陳総領事は「本日、私

## 中北地協は120人参加

### 婦人会の全国大研修開く

「石川」婦人会中央本部（劉代表）主催の「全国大研修会」中北地協が10日（水）泊3日、愛知、岐阜、三重、福井、富山、石川本部を対象に、石川県加賀市で行われ、約120人が参加した。劉代表は「私たちは日本と懸け橋となつて活動していくことが大事。研修会を通じて知識を高め、楽しい有意義な時間を過ごして欲しい」と挨拶した。

「韓商119番」活用など  
在日韓商 定期総会で3大方針  
一般社団法人在日韓国商工会議所柳和明会長は、第63期定期総会が18日、韓国中央会館で開催され、柳会長は原京回帰、相互扶助、人材流動化向上の3大方針を掲げて活動を展開してきた。金銀や税務、行政に関する困難の解決のために「韓



懸板式で説明する陳昌洙総領事

久松の黄銅の板を用い、日頃「心を一につする」ことを強調してきた。政・韓緑春氏の心。在日同胞の生活にとつての民団の重き述べ、特にグローバルな視点から次世代を育成していく方針を強調した。分任討論の報告では、1班（朴淳澈委員長）東京本部執行委員が「地域に密着した活動を通じ民団のビジョンを提示していく」、2班（鄭承根委員長）東京新街支部議長は「同胞一人ひとりの居場所を守り抜いていくために民団プロジェクトを実施すると報告した。

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

「在日同胞リーダー育成スクール（中央組学術院）の第253期が15、16日の両日、韓国中央会館（東京・港区）で開かれ、民団中央本部や地方本部・支部、婦人会、青年会の幹部ら28人が修了した。初日は河政男総領事調整室長が「民団運動の歴史及び現状と課題」、金英一組織副局長が「在日同胞社会の形成とその

# 民団新聞サポーター募集

本団ならびに「民団新聞」に対して格別のご理解とご高配を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。民団の機関紙である民団新聞は1946年の民団創立以来79年間、発行を続けてまいりました。

79年の歴史の中で時代の要請に即した進化をとげながら発展した今日でも、その精神は「民団は同胞とともに大韓民国とともに」という基本理念の中に生きています。

歴史と伝統を守り育ててこられたのも、ひとえに団員をはじめ、民団各級組織幹部、そして友好団体をはじめとする本団に理解をいただいている皆様のお力によるものです。

この間、本紙を読者の皆様にお届けする経費が民団の財

政を圧迫している実情にかんがみて、ホームページなど、ネットによる情報提供の充実をはかる一方、経費の削減を進めてまいりました。ですが、郵送料の負担はなかなか軽減されておらず、新聞発刊の危機に直面しております。

紙媒体に対する需要は引き続き大きく、この経費問題をクリアしつつ、今後も民団新聞という場を通じて更に絆を深めるために、永続的なご支援をいただきたく「民団新聞サポーター」を募集しています。

このご寄付は任意のものではございますが、なにとぞご理解をいただき、多くの方々に温かいお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

皆様のますますのご健勝を心よりお祈り申し上げます。

民団新聞 発行人 金利中

個人サポーター 1口 1万円

法人サポーター 1口 5万円

以下のいずれかの口座にお振り込みをお願いします。

◆ゆうちょ銀行振替口座 00180-6-673319

◆あすか信用組合 恵比寿支店 普通 074871

口座名：民団新聞サポーターズ

お問い合わせは03-3454-6375

民団新聞サポーター担当











